

「2024 年度学生生活アンケート」結果——学生の意欲について

■調査と分析方法■

学生の意欲や大学生活，課外活動に係る設問は 9 問あります（下図参照）。

各設問に対して，「あてはまらない」「ややあてはまらない」「ややあてはまる」「あてはまる」の 4 択で回答してもらいました。

分析では回答をポイント化し（「あてはまらない」=1，「ややあてはまらない」=2，「ややあてはまる」=3，「あてはまる」=4），その平均を過去 4 年の値と比較しました。

2024 年度は調査対象者数 570 名のうち回答が得られた 348 名（回答率 61.05%）の結果を分析しました。

■分析■

学生の意欲を学年別にみると（図 4），いずれの学年でも資格や将来，卒業後の進路などキャリアに対するポイントが 3.00 を上回り，学生の意識・関心の高さがわかります。一方，設問 20 や設問 21，25，26 の結果にみられるように，学内外の自主的な活動に関するポイントは 2.00 前後とあまり高くありません。

過去 4 年の推移をみると（図 5），大学内・外での活動への意欲が 2024 年度に上昇していますが（設問 20，21），留学への意欲（設問 18）や部活動・サークル活動への参加（設問 26）の値の低下が目立ちます。

これをキャンパス別にみると（図 6），キャリア意識は我孫子キャンパス・目白キャンパスいずれも高いものの，総じて目白キャンパスの方が高い値を示しており，とくに留学への意欲（設問 18）と学内イベントへの意欲（設問 21），学友会の認知度（設問 25）で目白キャンパスの学生のポイントが高くなっています。

図 4 学生の意欲（学年別、回答者全体）



図 5 学生の意欲の過去 4 年の推移（2021～2024 年度、回答者全体）

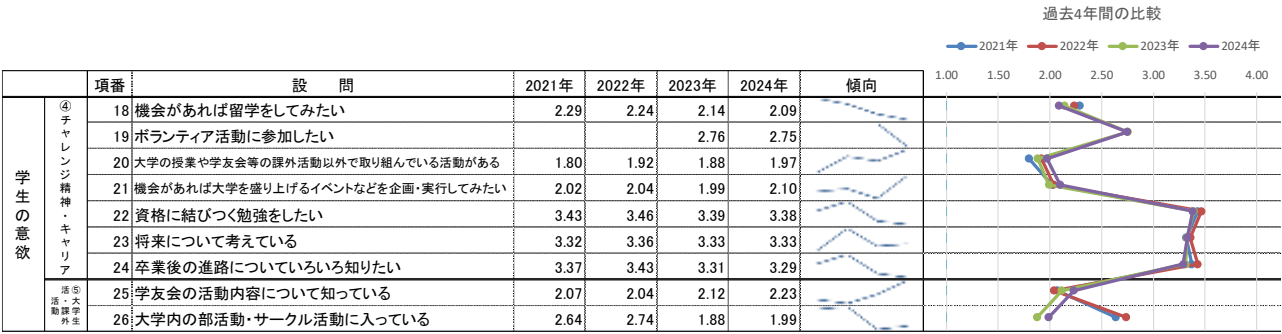


図 6 学生の意欲（キャンパス別、回答者全体）

